



発行所 東京都千代田区霞ヶ関 財務ビル内(〒100-0013) 全国税労働組合 発行人 岡田 俊明 電話(03)3581-3678 FAX(03)3507-0886 振替口座 00140-2-68514

“非常識追放” 110番 zenkokuzei@aol.com

全国税は、職場からセクハラやイジメなどの非常識をなくすため、「非常識追放」を常時設置してあります(電話とFAXは上記の番号までどうぞ)。

全国税ホームページ http://www.kokko-net.org/zenkokuzei

統括官も

勤勉手当低率支給

成果をあげてもバツ

「人勸の影響はそんなにないのではないか」と、経過措置をとらえて感想をもらす人がいます。とんでもありません。給与制度見直しを狙う「査定」の給与直結が、きわめて危険なのです。特に国税は。

ある調査部門の統括官が6月賞与の勤勉手当を低率にされたことが明らかにになりました。低率適用の理由は、「統括官としての職責を果たしていない」ということ言。

6月の賞与で何人もの上席が「上席としての職責を果たしていない」のひと言で勤勉手当の低率支給となったことが全国税の調査で明らかになりました。具体的な中身は誰も告げられていません。この統括官もまったく同じ。具体的中身は言われずじまい。

しかし、この統括官には思い当たることがありました。賞賛されてよい「実績」

昨年秋、部門の担当者がめつたにない多額の不正所得を見つけた。統括官は副署長にこれを報告。副署長は意気込んで、12月中になんとしても決議を仕上げると、統括官に強く催促しました。「12月は金、3月は銅、4月以降は石ころ」が頭をよぎったのでしょ

しかし、調査担当者なら誰でも経験していることですが、多額の不正ができればほど、事実確認と説得に時間がかかります。この事案も明らか

決断はついに年を越してしまいました。しかし、賞賛されてよい「実績」

国税の評価と運用は欠陥 「査定」の制度化は危険

副署長とはいえば執拗に12月にこだわり続け、をあげたのです。

「職責を果たしていない」というなら、その身を伝え、業務改善等の具体的指導をしなければ評価は賞罰に結びつくだけで、職員を萎縮させ気持を離れさせます。

この統括官の事例は、国税職場での評価制度が恣意的で危ういこと、評価を組織の改善につなげる本筋が欠落しているこ

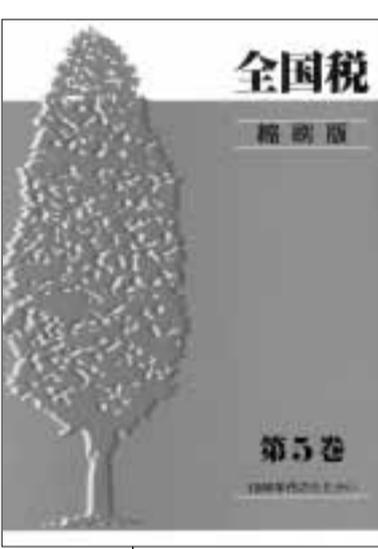
とを示しています。公務員制度改革や給与制度見直しで庁当局が「成果主義」導入に慎重さを求めた経緯はあります。しかし、言葉とは裏腹に、公務員制度改革の動きに歩調をあわせ、庁

「先取り国税庁」の暴走が危惧されます。職員は正当に評価・処遇されるという保障のもとでこそ業務に専念でき

と、庁当局に姿勢の転換を求めることがいよいよ大事になっていきます。

☆国税労働運動60周年記念事業☆ 機関紙『全国税』縮刷版できました

国税労働組合運動60周年を来年迎えます。敗戦の翌年1946年に、国税の職場に労働組合「全財」が組織されました。若手、中堅を中心にセロからのスタートでした。



90年代のたたかいをこの1冊に

【定価5000円 ぜひお求めを】 お申込みは、全国税本部またはお近くの全国税組合員へお問い合わせ下さい。

いを引き継いできた全国税。60周年を意気高く、そして次なるステップにしようとして、「ZAP2006(全国税アクションプラン2006)」を策定していくかの事業に取り組みます。

青年に明るい未来を

給与制度改悪で導入される「査定昇給」「査定勤勉」の影響をまともに受けるのは若手職員。これから何十年も上司の恣意を排除できないあいまいな「評価制度」に振り回され続けることになり

反対署名で改悪ストップ

若手職員の未来のため、全国税は人勸実施阻止の署名に取り組んでいます。各地で次々と積み上がる署名。まだの方はぜひ署名をお願いします。

詰将棋 出題 九段 西村一義 初級クラス ヒント 竜の活用がポイント。(10分で二級) 持駒歩

新聞紙上で 某氏が若い世代にこう語った。「選挙は政治家を誕生させる劇場だが、

政治の本当の舞台は選挙のあとに開幕する。選挙は政治の前進に過ぎない。今の困難な状況は、郵政民営化など特定課題ひとつを掲げて道が開けるといった単純な話ではない。再生は『ぶっ壊す』ことではない。政治は

